



教授
渡辺 雅仁

ワタナベ マサヒト



大学院教育学研究科 教育実践専攻 教育デザインコース
国際戦略機構 基盤教育部門 英語教育部
wata33@ynu.ac.jp
<http://jen1.yec.ynu.ac.jp/students/>

【研究概要】

2004年度よりいくつかの語学教材の出版社様のご協力を得て、大学生向けeラーニング教材の開発および出版を行っています。すぐれた語学教材が数多く出版されているものの、その大半は自学自習用の教材で、リスニング教材の音声スクリプトや解答解説も学習者にすべて公開されているため、大学の語学授業において現実的に使用する場合には適していません。出版社様より、コンテンツの二次利用に関する著作権上の契約を締結し、その範囲内で大学での授業に相応しいようにコンテンツを電子化し、学生に提示配布します。

【アドバンテージ】

英語教師としての職歴といくつかの学習教材の翻訳の経歴に基づき、海外で刊行されたELT教材をもとに、日本人学習者の弱点を自ら理解し克服できる教材の開発を心がけています。海外で刊行されたELT教材は優れたものが多いものの、過分に量が多かったり、自学自習に特化していて授業での利用が難しかったりする場合があります。オリジナル教材の長所を活かしつつ、日本人学習者に合うようにコンテンツの取捨選択と必要な情報を追加します。

【事例紹介】

本学では、マクミラン・ランゲージハウス社さまよりご協力いただき、TOEFL PBTの自学自習書Developing TOEFL Skillsを大学教科書向けに再編集を進めました。2008年10月には、Developing TOEFL Skills, 2nd Edition として刊行され、本学の1年次必修科目英語実習1LR(後期)及び他大学の英語授業において活用されています。2015年9月には、センゲージ・ラーニング社さまのご協力を得て、The Complete Guide to the TOEFL Testをもとに、A Practical Guide to the TOEFL ITPとして同様の教材開発を行いました。また、この大学教科書に関連して、eラーニングシステムや副教材の製作を進めました。

- 1)学習支援システム(LMS)と連携し、教科書中のすべての設問をオンライン化
- 2)セキュリティを強化したPDFによる教材の提示
- 3)学習の進捗状況を把握する書き込み式副教材

マクミラン・ランゲージハウス社HPよりダウンロード可

<http://www.mlh.co.jp/resource/?type=other>

この他、ケンブリッジ大学出版局のHPより、同出版局の学習英文法書に関連した教員向け情報も製作しました。

<http://www.cambridgejapan.org/eltgrammarinuse3.html>

同様の語学教材開発に賛同いただける各種コンテンツプロバイダー様はぜひ、ご一報ください。

■ 相談に応じられるテーマ

eラーニングシステム開発

TOEICおよびTOEFL 教材開発

学習英文法教材開発および教員研修指導

英語発音指導

コーパスの語学教育利用

■ 主な所属学会

日本英語学会

全国語学教育学会 (JALT)

EuroCALL

■ 主な論文

『コミュニケーションのための英文法』『横浜国立大学大学教育総合センター紀要第二号』2012

『横浜国立大学生の英作文上の問題に対応する指導』『横浜国立大学大学教育総合センター紀要第二号』2011

『Project Iibunka: An International Collaborative Online Project』『Proceedings of WorldCALL 2008』2008.10

『Disintegration of Online Course ware and Mobile Communication』『Proceedings of WorldCALL 2008』2008.10

『eラーニングにおけるより良いモデレーションとは』『明海大学外国語学部論集第17集』2006

■ 主な著書

『A Practical Guide to the TOEFL ITP』センゲージ・ラーニング社 2015

『ランゲージアーツ』翻訳・共著 玉川大学出版局 2015

『ケンブリッジ実用英単語 初級編』ケンブリッジ大学出版部 2012

『マーフィーのケンブリッジ英文法 初級編 第三版』ケンブリッジ大学出版局 2011

『アメリカンキッズ えいご絵じてん』玉川大学出版局 2011

『マーフィーのケンブリッジ英文法 中級編 第三版』ケンブリッジ大学出版局 2010

『Developing TOEFL Skills 2nd Edition』マクミラン・ランゲージハウス 2008

『リンクで学ぶケンブリッジコミュニケーション英単語・英文法』ケンブリッジ大学出版局 2007

『ケンブリッジ現代英語文法入門』ケンブリッジ大学出版局 2007